

もくじ

- 02 いま、土岐のこども
- 03 Photo Sketch
- 04 特集 住み慣れたこのまちで、ずっと
笑顔で～地域のつなぎ役「生活
支援コーディネーター」～
- 06 ときげんきプロジェクト
- 08 ときっこ子育て
- 10 市からのお知らせ
市民意識調査の結果を報告します
令和8年度連合自治会の役員が決定
市職員を募集します
ギフトカードを配布します
省エネ補助、空き家補助 など
- 16 情報ひろば
- 22 Stop消費者トラブル
かんたん手話講座
文化プラザイベント情報
- 23 コラム
人権のまど
Re Start
土岐の写真を撮り隊
- 24 読書のすすめ
- 25 陶史の森だより
新博物館準備だより

— 撮影後記 —

4月4日、下石自然を守る会が主催する「ギフチョウ放蝶会」が市総合公園あずま広場で開かれ、約50羽が放たれました。下石自然を守る会は、希少なギフチョウが生息できる豊かな環境を守るため、長年にわたり活動を続けています。

表紙の写真は、放たれたギフチョウが、偶然にも参加していた小学生の髪に止まった様子を撮影したものです。ギフチョウを驚かせないように、じっと息をのむ子どもの表情と、その様子を見守る大人たちの優しいまなざしが印象的でした。

SNS #土岐市



いま、土岐のこども

市内の小中学校の児童・生徒が学校生活で頑張っていることを紹介します。

西陵中学校防災部 「防災士」
安藤奏太郎さん、加藤郁誠さん、武田桃奈さん

命を守る防災を目指して



西陵中学校では、生徒が主体となって地域や学校に貢献する「西陵中貢献活動」、通称「ハピ活」に取り組んでいます。その中の一つ、私たちの防災部は令和6年度から「今の時代に合う防災学習」をテーマに活動を始めました。

防災の専門家から指導を受けて、これまでの避難訓練で当たり前だった「おはしも」を見直していく中で、状況によっては「走らないといけない時」や「戻らないといけない時」もあること知り、知識を最新のものへとアップデートしました。

防災部は大切な「命」を守るために「全校生徒の防災意識を高める」ことを目標としています。避難訓練の時には、防災部のメンバーで避難の仕方をアドバイスしています。

昨年度、地域の防災士さんにも教わり、私たち3人は「防災士」の資格を取りました。これからは防災士として、生徒や地域の皆さんの防災意識を高めていく活動をしていきます！